

作成日：令和5年5月30日

令和5年度 第1回 知的障害者支援部会のご報告をいたします。

日付	令和5年5月18日(木)
時間	14:00~15:30
開催会場	かがわ総合リハビリテーションセンター
参加機関等	香川県手をつなぐ育成会、香川県立香川中部支援学校、高松市障がい福祉課 地域生活支援センターこだま、アイルコート、相談支援センターりゅううん 高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 欠)香川県立川部みどり園 順不同 計5名

議題1：災害時対応モデルケースについて	
議事	育成会とりゅううんから事例を提出したが最終、部会からはりゅううんのケースを選定した。同意書ももらっている。今後は、月1回のペースで検討会を行い、進めていく。
議題2：今年度の取組み及び体制について	
議事	昨年同様にワーキンググループを実施するか？併せて来年度の部会体制も考えていく。 ○これまでの経緯 H30 余暇支援に関する地域資源の冊子作りをおこなう。余暇支援に関する講演も実施。 H31 親亡き後の相談室の方を講師に招いて講演会 R2 地域移行について相談支援専門員向けのアンケートを実施して集計。 R3 ワーキンググループを立ち上げて検討していった。 ○親亡き後ワーキンググループについて ・県社協との情報交換および勉強会を実施する。 ・緊急短期の準備リスト 6月中に完成する。 リストは完成しているので事務局とHPにアップに向けて進めていく出来れば報告する。協議会のHP自体の周知も必要。育成会の会報に紹介文付きでのせて行く。 ○中部支援学校の課題について

卒業後の行き先が見つからない課題がある。受け皿が無い、他圏域に帰る児童もいるが地域の支援情報が無い。部会でどの様に取り組んでいくか？今年度の卒業生は行き先が決まっている。来年度以降は検討が必要である今年度の秋の実習から相談支援専門員に繋いで行く予定。今年度の後半に部会で取り上げていく。

○意思決定支援研修について

協議会で研修を実施しているが部会として知的障害に特化したものが必要か？検討していく。

部会にオブザーバーとして見学は可能か？オブザーバーとして当事者に参加してもらえたらピアの活動に繋がるのではないか？部会のメンバーが推薦する人に参加してもらえるか？→今年度は準備期間として検討していく。次回に候補者をあげる。